

令和5年3月市議会定例会

農林水産部

議案説明資料

(当初予算等分)

目 次

【予算案件】

1	令和5年度農林水産部所管予算(案)総括表	1	頁
2	とやま輸出拡大活動支援事業について(新規)	2	頁
3	有機農業取組拡大推進事業について(新規)	3	頁
4	スマート農業機械導入支援事業について(新規)	4	頁
5	古洞の森自然活用村管理運営費について	5	頁
6	牛乳消費拡大推進事業について(新規)	6	頁
7	野生動物自動検出AI活用事業について(新規)	7	頁
8	ニホンザル対策について(拡充)	8	頁
9	スマート水路普及支援事業について(新規)	9	頁
10	土地改良区体制強化事業について(新規)	10	頁
11	割山森林公園天湖森整備事業について	11	頁
12	公設地方卸売市場再整備事業について 【公設地方卸売市場事業特別会計】	14	頁

【条例案件】

13	富山市農村環境改善センター等条例の一部改正について	17	頁
----	---------------------------	----	---

1 令和5年度 農林水産部所管予算(案) 総括表

【一般会計】

農業委員会を除く

(単位：千円、%)

予算科目(款・項)	区分	令和5年度 当初予算(案) A	令和4年度 当初予算 B	対前年度比較	
				増減額 A-B	増減率 A/B
農林水産部 合計		5,274,460	4,618,016	656,444	114.2
(款6) 農林水産業費		5,253,460	4,597,016	656,444	114.3
(項1) 農業費		1,594,702	1,446,908	147,794	110.2
(項2) 農地費		2,365,671	2,255,284	110,387	104.9
(項3) 林業費		1,050,964	624,334	426,630	168.3
(項4) 水産業費		242,123	270,490	△28,367	89.5
(款11) 災害復旧費		21,000	21,000	0	100.0
(項1) 農林水産施設災害復旧費		21,000	21,000	0	100.0

【農業集落排水事業特別会計】

(単位：千円、%)

予算科目(款・項)	区分	令和5年度 当初予算(案) A	令和4年度 当初予算 B	対前年度比較	
				増減額 A-B	増減率 A/B
農業集落排水事業特別会計合計		1,364,212	1,368,016	△3,804	99.7
(款1) 農業集落排水整備費		520,725	481,399	39,326	108.2
(項1) 管理費		520,725	466,399	54,326	111.6
(項2) 農業集落排水建設費		0	15,000	△15,000	皆減
(款2) 公債費		843,487	886,617	△43,130	95.1
(項1) 公債費		843,487	886,617	△43,130	95.1

【公設地方卸売市場事業特別会計】

(単位：千円、%)

予算科目(款・項)	区分	令和5年度 当初予算(案) A	令和4年度 当初予算 B	対前年度比較	
				増減額 A-B	増減率 A/B
公設地方卸売市場事業特別会計合計		1,138,612	416,602	722,010	273.3
(款1) 公設地方卸売市場費		1,054,570	327,000	727,570	322.5
(項1) 総務管理費		270,465	216,753	53,712	124.8
(項2) 建設事業費		784,105	110,247	673,858	711.2
(款2) 公債費		84,042	89,602	△5,560	93.8
(項1) 公債費		84,042	89,602	△5,560	93.8

【農林水産物プロモーション推進事業費】

2 とやま輸出拡大活動支援事業について（新規）

[農政企画課]

(1) 予算額 2, 250千円

財源内訳	県補助金	1, 500千円
	一般財源	750千円

(2) 事業目的

少子高齢化や人口減少等により国内の食市場の縮小が見込まれる中、農林漁業者の所得を向上させ、成長産業として力強い農林水産業を実現するため、農林水産物等の輸出拡大に積極的に取組む生産者・事業者を支援することで海外市場を開拓し、市内産農林水産物等の輸出促進を図るもの。

(3) 事業内容

県と県内市町村が連携する「ワンチームとやま」での取り組みにより、海外向け商談会等への出展や現地ニーズを反映した商品開発を支援する「トライアル型」と、さらなる販路拡大や現地プロモーションを支援する「発展型」の2タイプの補助金での支援を実施する。

種類	対象経費	補助金額
1 トライアル型 (750千円)	・海外を対象とした展示会、見本市、商談会（オンライン含む）への出展 ・海外向け商品開発研究、パッケージ改良、成分分析 等	1,000千円（上限）× 補助率 3/4（県 1/2、市 1/4）×1事業者
2 発展型 (1,500千円)	・海外向け商品開発研究、パッケージ改良、成分分析 ・コンサルタントを活用した市場調査や戦略策定、現地プロモーターと連携した販路開拓等の活動 等	2,000千円（上限）× 補助率 3/4（県 1/2、市 1/4）×1事業者

【農業振興対策事業費】

3 有機農業取組拡大推進事業について（新規）

[農業水産課]

(1) 予算額 10,000千円

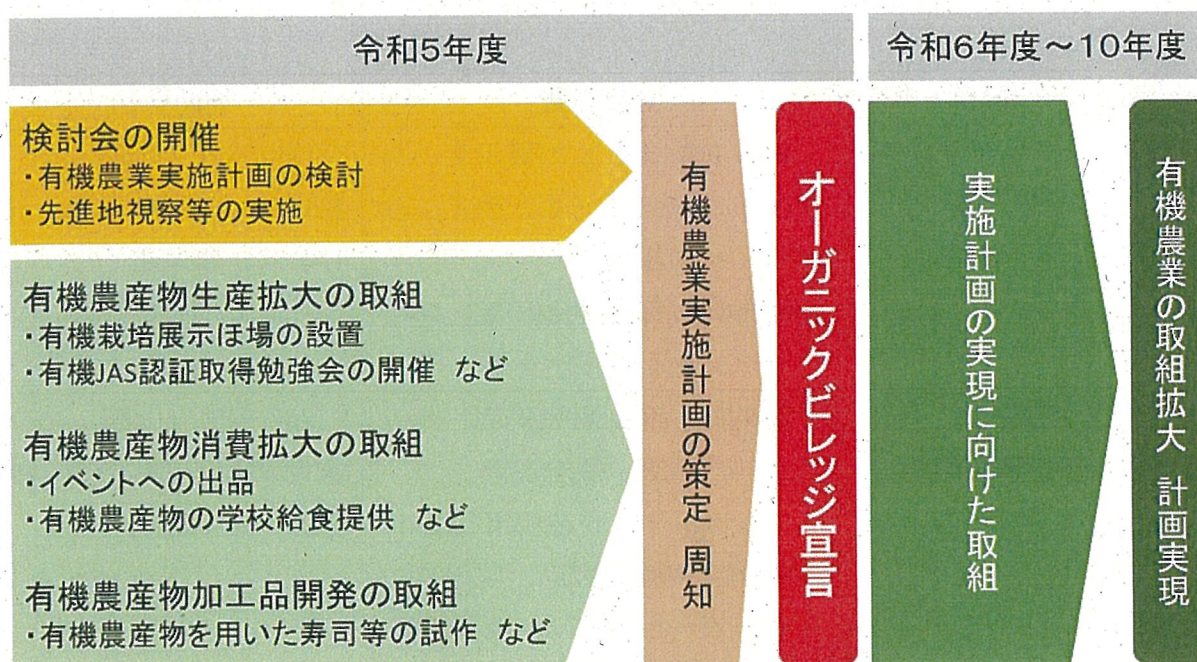
〔 財源内訳 県補助金 10,000千円 〕

(2) 事業目的

国の「みどりの食料システム戦略」の目標である有機農業の取組面積拡大に対応するため、国の事業を活用し、本市の基幹作物である水稲とこれまで特産化に取り組んできたエゴマを中心に有機栽培を拡大する「（仮称）富山市有機農業実施計画」を策定し、令和5年度末のオーガニックビレッジ宣言を目指すもの。

(3) 事業内容

検討会による有機農業実施計画の検討・策定、有機農産物の生産拡大、消費拡大、加工品開発などを行い、本市における有機農業の取組拡大を推進する。



有機農業取組拡大推進事業の流れ

【集落営農促進対策事業費】

4 スマート農業機械導入支援事業について（新規）

[農業水産課]

(1) 予算額 8,000千円

〔 財源内訳 一般財源 8,000千円 〕

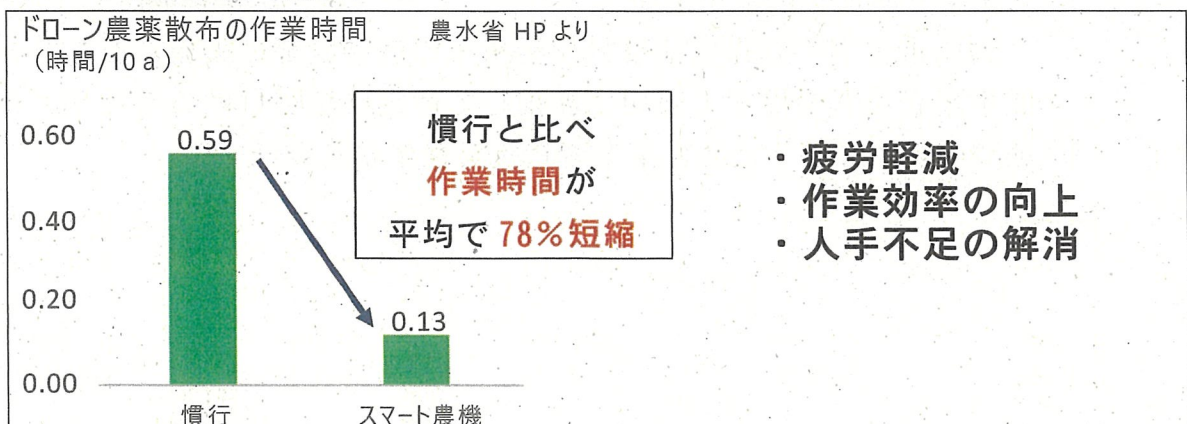
(2) 事業目的

国・県補助事業の要件を満たさない農業者を対象に、農業用ドローンや後付け自動操舵システム、直進アシスト等のスマート農業機械の導入経費の一部を支援し、農作業による疲労の軽減、作業効率の向上、人手不足の解消を図り、新たな担い手の確保及び後継者の育成に繋げるもの。

(3) 事業内容

補助金	スマート農業機械の導入経費の一部補助 標準事業費 3,000千円×1/3（上限 1,000千円）×8経営体=8,000千円 うち、中山間地域優先枠 2経営体
補助対象者	人・農地プランに位置付けられている中心経営体 （認定農業者、集落営農組織、認定新規就農者等）
補助要件	スマート農業機械の作業の下限面積を約 1/2 に緩和 （例）農業用ドローン（薬剤搭載 10kg 級） 国・県 29ha → 市単 15ha

[スマート農業技術の効果]



【自然活用村管理運営費】

5 古洞の森自然活用村管理運営費について

[農業水産課]

(1) 予算額 21,571千円

財源内訳	一般財源	21,570千円
	財産収入	1千円

(2) 事業目的

令和5年3月31日に廃止となる富山市古洞の森自然活用村の閉館業務及び民間事業者へ施設を引き渡すまでの期間の施設管理を実施するもの。

また、公募により施設の運営に参入する民間事業者を選定し、施設を引き渡すもの。

(3) 事業内容

ア. 閉館業務 6,500千円

施設の閉館や閉鎖、案内看板の撤去等を実施する。

イ. 維持管理業務 12,071千円

施設を民間事業者へ引き渡すまでの期間について、施設の機械警備や法定点検、除草管理等の維持管理を実施する。

ウ. 事業者選定支援業務委託 3,000千円

富山市古洞の森自然活用村の活用事業者の公募の実施にあたり、民間事業者からの提案を適切に評価して選定に結び付けることや、休止期間の短縮を図るために事業者選定支援業務を委託する。

6 牛乳消費拡大推進事業について（新規）

[農業水産課]

(1) 予算額 5,000千円

〔 財源内訳 一般財源 5,000千円 〕

(2) 事業目的

飼料価格等の高騰により畜産農家の経営が厳しい状況にあることに加え、学校が休みの春や夏、年末年始には牛乳の消費量が落ち込み、国内で牛乳余りが懸念されていることから、公衆浴場と連携して牛乳の消費拡大を推進する事業を行い、畜産農家等の支援を行うもの。

(3) 事業内容

ア. 6月1日の『牛乳の日』に、富山駅構内で市内産牛乳を無料配布し、本事業のPRを行う。

イ. 8月と1月に、市内の公衆浴場において、お風呂上りに市内産牛乳を無料配布するキャンペーンを実施する。

【鳥獣対策費】

7 野生動物自動検出AI活用事業について（新規）

[森林政策課]

(1) 予算額 2,314千円

財源内訳 一般財源 2,314千円

(2) 事業目的

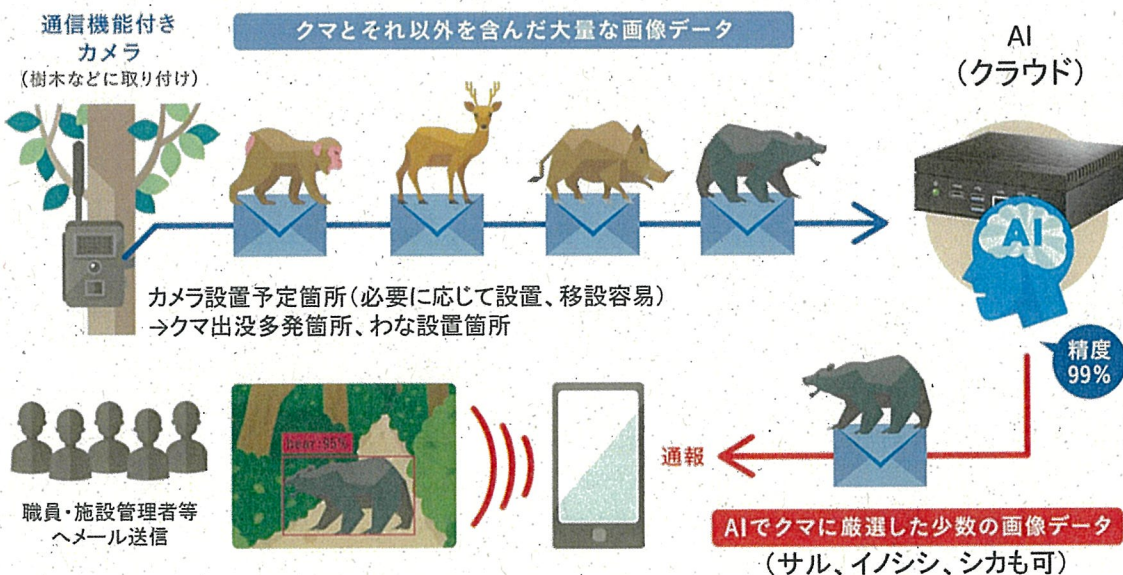
AIを活用してカメラ画像からクマ等野生動物の出没を自動検出し、通報するシステムを導入することにより、市民生活の安全、安心をより高めるもの。

(3) 事業内容

野生動物自動検出AI活用事業

- ・通信機能付きカメラの導入 10台
- ・AIシステムの維持管理
- ・通話料等

システムのイメージ



8 ニホンザル対策について（拡充）

[森林政策課]

[農地林務課]

(1) 予算額 803千円

〔 財源内訳 一般財源 803千円 〕

(2) 事業目的

ニホンザルの群れの実態把握に努めるとともに、捕獲活動を強化することで、ニホンザルによる農作物被害の軽減を図るもの。

(3) 事業内容

ア. ニホンザルの群れの実態把握

- ・モニタリング調査のための捕獲檻の増設及び見回り業務の拡充
大沢野、大山、八尾、細入地域

- ・群れの個体数調査のための備品購入
ハンディビデオカメラ 2台

イ. ニホンザルの捕獲強化

捕獲に対する報奨金の新設

報奨金 @6,000円/頭

9 スマート水路普及支援事業について（新規）

[農村整備課]

(1) 予算額 1,566千円

財源内訳	市債	200千円
	一般財源	1,366千円

(2) 事業目的

「富山市センサーネットワーク」を活用した「農業用水の水位の遠方監視」を行う「スマート水路」を普及支援することで、市内土地改良区へ横展開を図り、農業用施設管理の省力化・効率化と農業用水に関わる事故発生リスクの低減を目指すもの。

(3) 事業内容

土地改良区がスマート水路を導入する際の水位計の設置等に係る費用の一部を支援する。

ア. 県補助事業

交付先 牛ヶ首用水土地改良区
事業費 2,085千円
補助率 15% (国50%、県30%、市15%、地元5%)
補助金 312千円

イ. 市補助事業

交付先 井田川水系土地改良区
事業費 1,320千円
補助率 95% (市95%、地元5%)
補助金 1,254千円

【土地改良事業費補助金】

10 土地改良区体制強化事業について（新規）

[農村整備課]

(1) 予算額 1,300千円

〔 財源内訳 一般財源 1,300千円 〕

(2) 事業目的

土地改良区の経営の安定化や農業用施設の維持管理の適正化を図るために、土地改良区の統合による体制強化を目指すもの。

(3) 事業内容

ア. 勉強会の開催 50.0千円

土地改良区の統合を促進するため、外部の講師による勉強会を開催する。

内 容 ・ 国の土地改良区体制強化事業の解説や周知
・ 各土地改良区が抱える諸問題の共有と対応策の検討

対象者 土地改良区

経 費 講師謝礼、会場借上料

イ. 土地改良区統合支援補助金 800千円

土地改良区の統合に向けて、国の土地改良区体制強化事業実施要綱に基づき設置する統合整備推進協議会の運営に係る費用の一部を支援する。

【林業振興対策事業費】

1 1 割山森林公園天湖森整備事業について

[農地林務課]

(1) 予算額 502,639千円

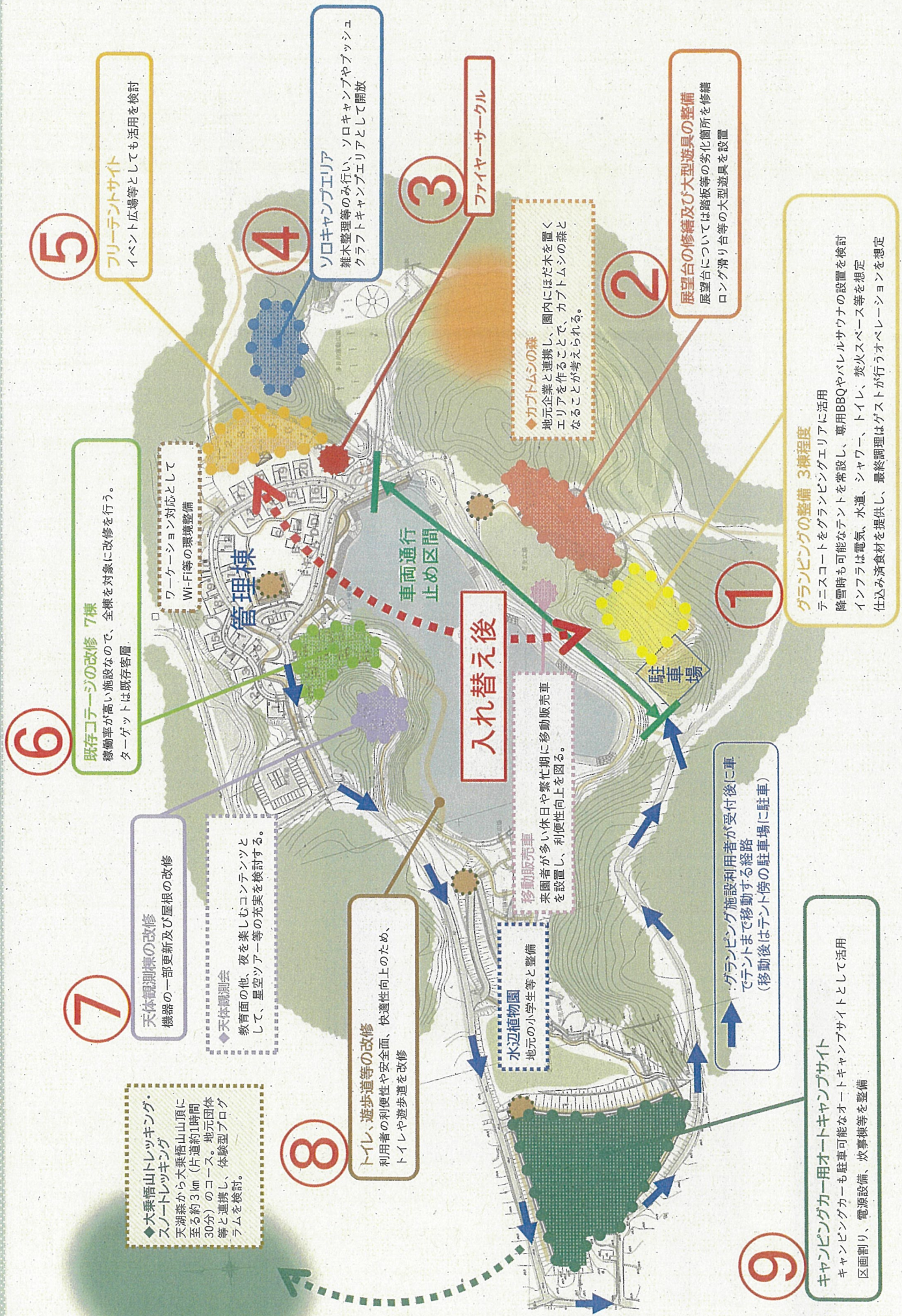
財源内訳	市債	431,500千円
	一般財源	71,139千円

(2) 事業目的

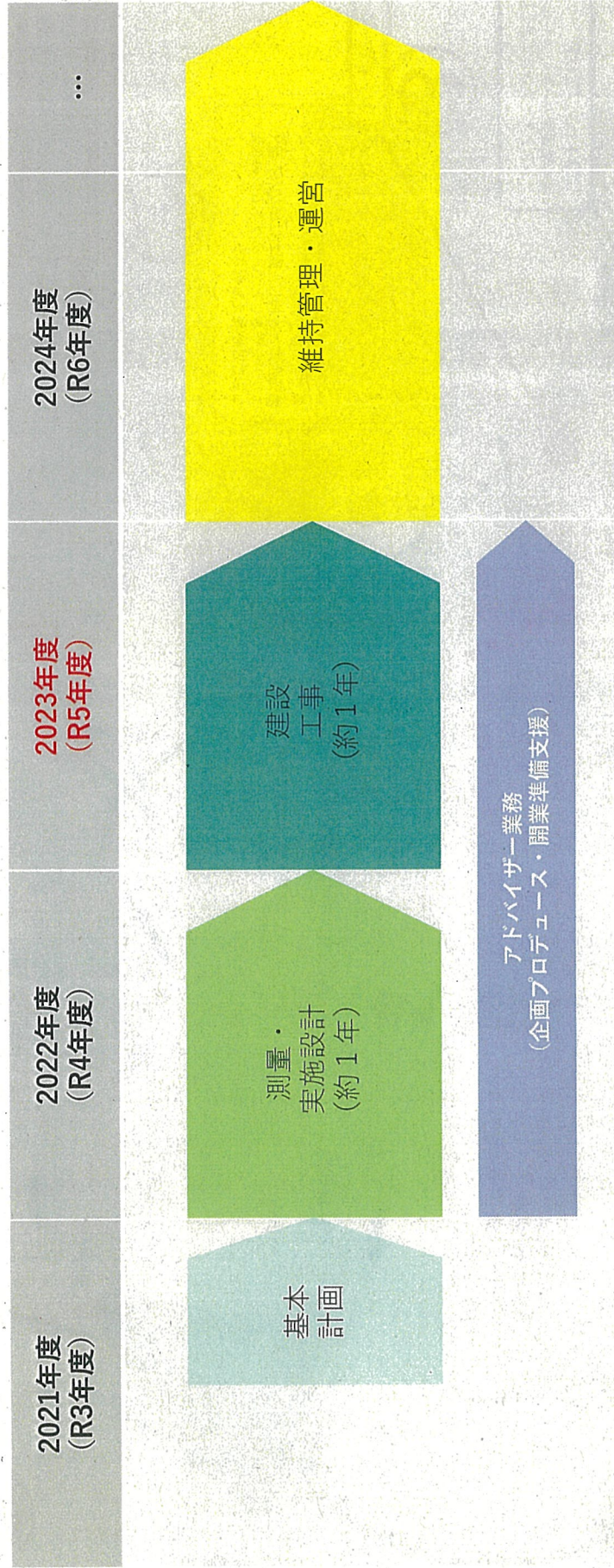
割山森林公園天湖森のポテンシャルを最大限に引き出し、更なる活用を図り、細入地域の活性化につなげるもの。

(3) 事業内容

- ア. 整備工事 475,000千円
グランピング施設及び大型遊具等、天湖森整備工事を行う。
- イ. 修正設計業務委託 2,000千円
工事内容の変更等に対応した修正設計業務を行う。
- ウ. 備品購入 7,000千円
グランピング施設等の運営に必要な備品の購入を行う。
- エ. アドバイザー業務委託 18,359千円
監修・企画プロデュース・開業準備支援を行う。
- オ. リニューアルオープン広報費 280千円
「広報とやま」を活用したリニューアルオープンの広報活動を行う。



事業スケジュール (予定)



※2023年度 (R5年度) 末のリニューアルオープンを目指す。

【公設地方卸売市場事業特別会計】

1 2 公設地方卸売市場再整備事業について

[地方卸売市場]

(1) 予算額 784,105千円

財源内訳	使用料	100,000千円
	県補助金	283,086千円
	財産収入	37,072千円
	一般会計繰入金	263,947千円
	市債	100,000千円

(2) 事業目的

老朽化した市場施設を機能的、効率的な施設となるよう再整備を行い、市民に安全・安心な生鮮食料品等を安定的に供給するもの。

(3) 事業内容

ア. 新市場施設の管理運営 367,260千円

青果棟及び関連店舗・事務所棟の賃借料

(青果棟) 延床面積 7,287.00㎡

構造等 鉄骨造2階建て

施設概要 卸売場、仲卸店舗、保冷库等

(関連店舗・事務所棟)

延床面積 4,789.20㎡

構造等 鉄骨造3階建て

施設概要 店舗(1階)、事務所(2階・3階)

イ. 水産棟の建設に伴う進捗管理 16,000千円

令和6年6月の竣工を予定している水産棟の設計及び建設のモニタリング業務委託料

ウ. 市道認定道路の整備 104,000千円

市場敷地内に整備する市道認定道路(延長約360m)のうち、東西路線(約160m)の工事請負費及び委託料

※南北路線(約200m)は令和6年度に整備予定

エ. 民間事業者の施設整備（物流棟）に対する支援 283,086千円
 青果部の卸売業者と仲卸業者が中心となって設立した「富山市物流協同組合」が整備する、青果物の保管加工施設（物流棟）に対する補助金

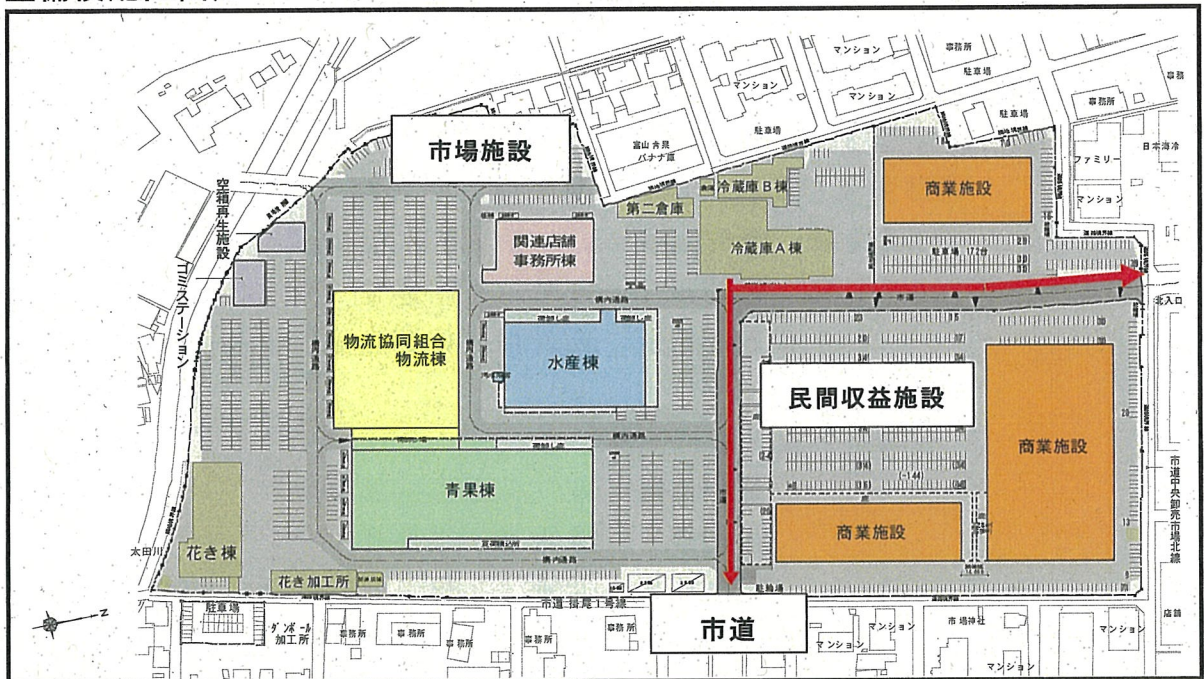
（整備の概要） 総事業費 約14億円
 延床面積 3,740.00㎡
 構造等 鉄骨造平屋建て
 施設概要 売場施設、保管施設、加工施設等

※国の「強い農業づくり総合支援交付金」を県及び市を經由して事業実施主体へ交付するもの。（交付率1/3）

オ. 既存設備の更新等 13,759千円

- ・ 冷蔵庫B棟変圧器更新
- ・ 花き棟高圧受変電設備更新 等

（再整備後配置図）



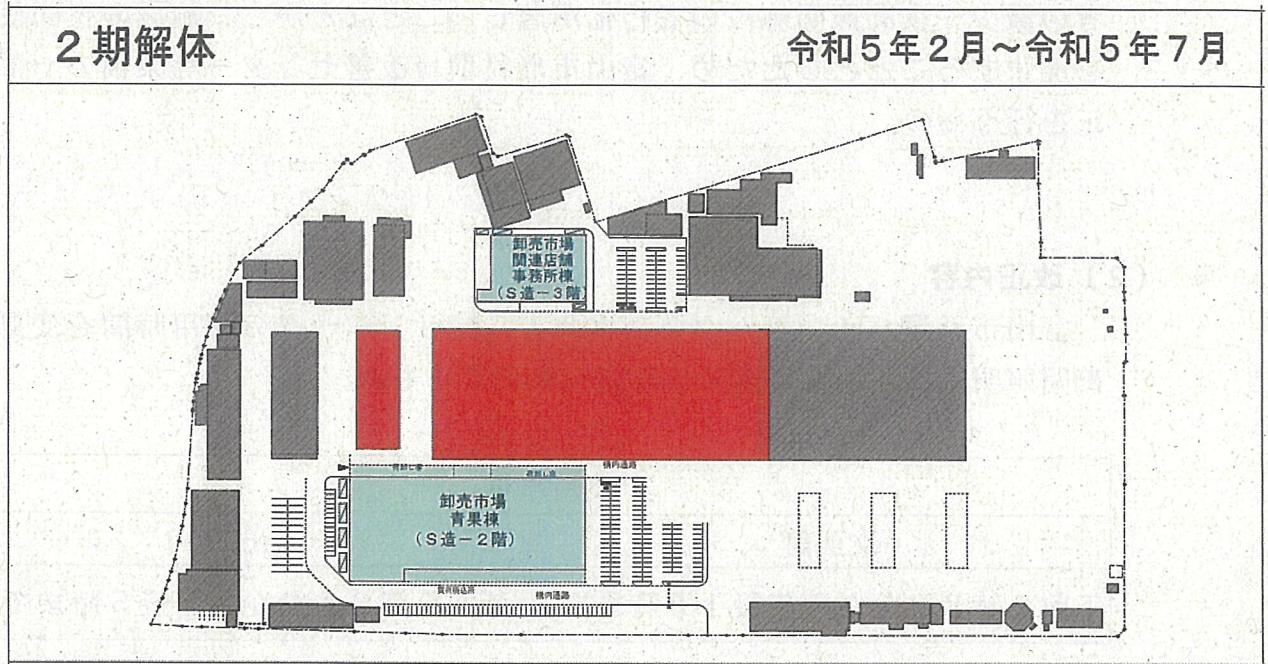
市場施設外観イメージ



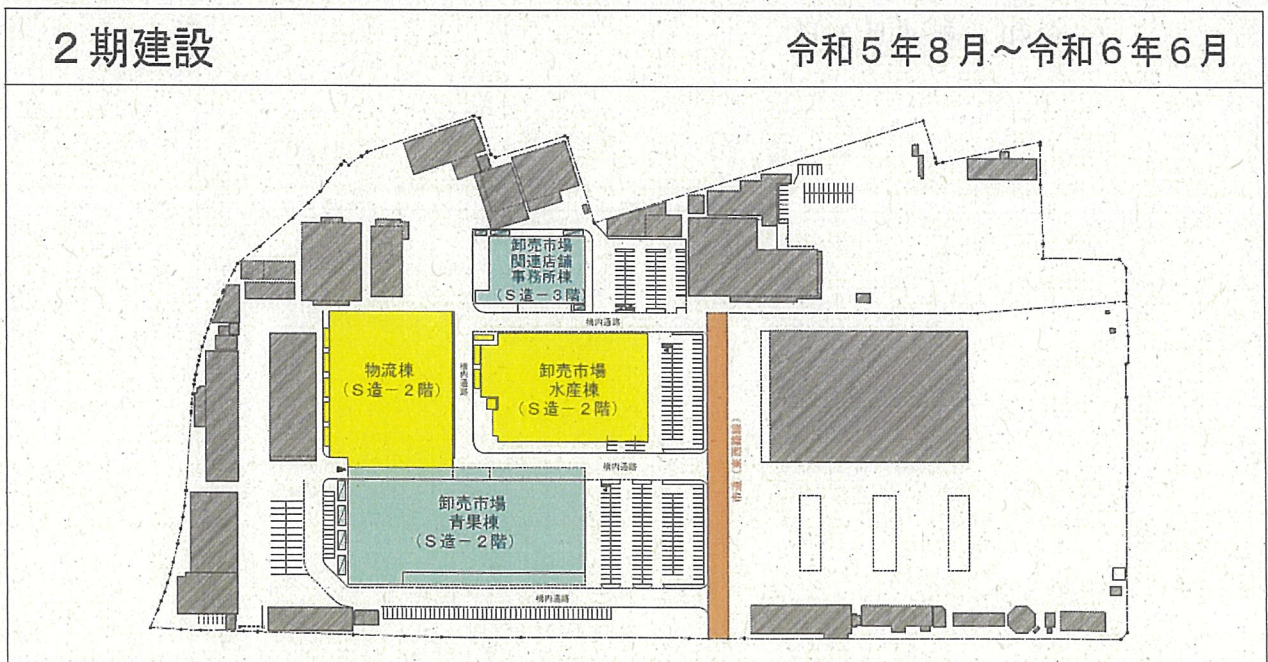
水産棟内観イメージ

(4) 現在の状況と今後の整備予定について

- ① 令和5年1月31日に青果棟と関連店舗・事務所棟が竣工。
- ② 令和5年2月に既存施設から移転し、水産棟建設のための既存施設の解体工事（2期解体）に着手。
- ③ 令和5年3月1日から青果棟と関連店舗・事務所棟において業務を開始
- ④ 令和5年8月から水産棟の建設工事に着手。（令和6年6月竣工予定）



※ ■ で表示した部分が解体対象



※ ■ で表示した部分が整備対象

1 3 富山市農村環境改善センター等条例の一部改正について

[農業振興課]

(1) 趣旨

富山市八尾パーク及び富山市八尾サンパークにおいて、夜間利用者の減少や夜間照明施設の老朽化が著しいことなどから、施設の夜間使用を廃止することとしたため、富山市農村環境改善センター等条例の一部改正を行うもの。

(2) 改正内容

富山市八尾パーク及び富山市八尾サンパークの使用時間を変更し、夜間照明施設使用料に関する規定を削除するもの。

使用時間	
改正前	改正後
午前8時30分から午後10時まで	午前8時30分から午後5時まで

(3) 施行期日

令和5年4月1日